

答え

- ドリルやテストが終わったら、うしろの「がんばり表」に色をぬりましょう。
- まちがえたら、かならずやり直しましょう。「考え方」もよみ直しましょう。



>1. ① 九九の表とかけ算

1 ページ

- ① ①4
②4
③20
- ② ①3
②9
- ③ ①12 ②28 ③30 ④56 ⑤48

考え方 かけ算では、かける数が1ふえると、答えはかけられる数だけ大きくなり、かける数が1へると、答えはかけられる数だけ小さくなります。

③ ① $18, 24, 30, 36, \dots$

↖ ↗ ↖ ↗ ↖ ↗

6 6 6

6ずつふえているので6のだんの九九だとわかります。

>2. ① 九九の表とかけ算

2 ページ

- ① ①2 ②20
③10 ④20
- ② ①50 ②40 ③30
④70 ⑤10 ⑥80
⑦90 ⑧80 ⑨60
⑩10 ⑪100
- ③ ①0
②0
- ④ ①0 ②0 ③0

考え方 ② ① かけられる数とかける数を入れかえても答えは同じです。だから、 5×10 は 10×5 として計算しても答えは同じです。

③ 10×10 は、 $10 \times 9 = 90$ より10大きい数です。だから、 $10 \times 10 = 100$ になります。

>3. ① 九九の表とかけ算

3 ページ

- ① ①ア3
②イ4
③ア5
④イ3
- ② ①4 ②7 ③3
④9 ⑤5 ⑥8
⑦6 ⑧0

>4. ① 九九の表とかけ算

4 ページ

- ① ①あ0 ②い0 ③う0 ④え40 ⑤お90
⑥か0 ⑦き22 ⑧く66
- ② ①1
②4
③6
④0

考え方 ① 0のだんの答えは、全部0になります。

>5. ② わり算

5 ページ

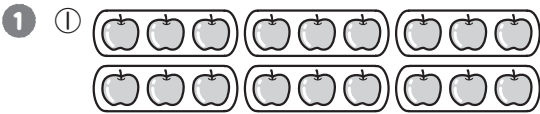
- ① ① $\square \square \square \square \square \square \square \square \square \square$
②3
③12、4
- ② ①24、4
②4、24
③6、6
④4
- ③ 式 $20 \div 5 = 4$

答え 4cm

考え方 ① $12 \div 4$ のような計算を「わり算」といいます。 $12 \div 4$ は、「12わる4」とよみます。

➤6. ② わり算

6 ページ



- ① ① $21 \div 7 = 3$
- ② 6
③ 18、3
- ② ① 16、2
② 16
③ 8、8
④ 2
- ③ 式 $21 \div 7 = 3$

答え 3本

考え方 ③ $21 \div 7$ の答えは、 $7 \times \square = 21$ の \square にあてはまる数で、7の^{つか}だんを使います。

➤7. ② わり算

7 ページ

- ① (れい)①アりんご ①30こ
ウ6人 ⑤1人分
(れい)②ア(れい)みかん ①30こ
ウ1人 ⑤6こ
- ② ①4、答え 7
②9、答え 2
- ③ ①ア35こ ①5人 ⑤1人分
②ア35こ ①1人 ⑤5こ

考え方 ① $30 \div 6$ の式になる^{もんだい}問題は「6人に分ける」場合と「6こずつ分ける」場合があります。

➤8. ② わり算

8 ページ

- ① ①24、6、4
②4、4、8
- ② 式 $32 \div 4 = 8$
 $8 - 2 = 6$
答え 6台
- ③ 式 $20 \div 4 = 5$
 $5 + 2 = 7$
答え 7つ

答え 4きやく

答え 8きやく

答え 6台

答え 7つ

考え方 ① 子どもがすわっている長いすと、すわっていない長いすに分けて考えます。

- ② $32 \div 4 = 8$ で、8台のタクシーに^の乗りました。そのうち2台は^{しりっぱつ}出発したので、 $8 - 2 = 6$ で、のこっているタクシーは6台です。
- ③ ケーキをつめた箱は $20 \div 4 = 5$ で5つです。箱は、まだ2つのこっているのので、 $5 + 2 = 7$ で、みんなで7つあります。

➤9. ② わり算

9 ページ

- ① ①10 ②10 ③0
- ② ①90、3
②9
3、30
- ③ 8、10、2、12
- ④ ①30 ②40 ③12
④12 ⑤11 ⑥22
⑦32 ⑧23

考え方 ④ ③24を20と4に分けて、それぞれを2でわります。 $20 \div 2 = 10$ 、 $4 \div 2 = 2$ で、 $10 + 2 = 12$ になります。
⑦96を90と6に分けて、それぞれを3でわります。 $90 \div 3 = 30$ 、 $6 \div 3 = 2$ で、 $30 + 2 = 32$ になります。

10. ② わり算

10 ページ

- ① ①3 ②7 ③4
④1 ⑤4 ⑥0
⑦20 ⑧24
- ② ① 式 $42 \div 7 = 6$
② 式 $42 \div 7 = 6$
③ 式 $24 \div 4 = 6$
 $6 + 5 = 11$
答え 11こ

答え 6さつ

答え 6人

答え 11こ

考え方 ③ $24 \div 4 = 6$ だから、6パックにたまごを入れました。

おまけ 九九をきちんと覚えていない人は、しっかり復習しておきましょう。

11. あれ? たくさんいたのに…… 11 ページ

- 1 ①ア5 ①のこり(の数)
 ②式 $3+5=8$ 答え 8こ
 ③式 $12+8=20$ 答え 20こ

- 2 ①ア8 ①20
 ②式 $8+8=16$
 $20+16=36$ 答え 36まい

考え方 2 2人の友だちにあげたクッキーの数は、 $8+8=16$ (まい)です。

12. あれ? たくさんいたのに…… 12 ページ

- 1 ①ア35 ①85
 ②式 $10+35=45$ 答え 45オ
 ③式 $85-45=40$ 答え 40オ

- 2 ①ア17 ①32
 ②式 $17+8=25$
 $32-25=7$ 答え 7人

考え方 2 バスに乗っていた男の人と女の人の数は、 $17+8=25$ (人)です。

13. ③ たし算とひき算の筆算 ^{ひっさん} 13 ページ

- 1 ①3、8、11
 |
 ②1、5、2、8
 ③2、1、3
 ④381
- 2 ①4、8、12
 |
 ②1、6、9、16
 |
 ③1、2、1、4
 ④462
- 3 ①771 ②856 ③601 ④800

考え方 一の位も十の位もくり上がることに気をつけて計算します。くり上げた1をたすのをわすれないようにしましょう。筆算は、けた数が大きくなっても、位をそろえて一の位からじゅんに計算します。

14. ③ たし算とひき算の筆算 14 ページ

- 1 ①2、5、7
 ②6、2、8
 ③5、7、12
 |
 ④1287
- 2 ①1156 ②1222 ③1323
 ④1465 ⑤1039 ⑥1000
 ⑦1002 ⑧1000

考え方 百の位にくり上がりがあるときは、千の位にくり上げましょう。千の位にくり上がっても、やり方はいままでと同じです。

15. ③ たし算とひき算の筆算 15 ページ

- 1 ①8、2、6
 ②1
 13、8、5
 ③3、1、2
 ④256
- 2 ①1
 12、7、5
 ②4、3、1
 ③3、1、2
 ④215
- 3 ①345 ②293 ③27 ④77

考え方 2けたのときと同じように、位をそろえて一の位からじゅんに、十の位、百の位と計算していきます。くり下がりがあるときには気をつけましょう。

16. ③ たし算とひき算の筆算 ひっさん 16 ページ

- 1 ① 13、6、7 ② 11、5、6
 ③ 3、2、1 ④ 167
- 2 ① 11、4、7、9 ② 9、5、4
 ③ 3、1、2 ④ 247
- 3 ① 366 ② 374 ③ 174 ④ 119

考え方 くり下がりが2回あることに気をつけましょう。

17. ③ たし算とひき算の筆算 17 ページ

- 1 ① 7、4、11、1
 ② 1、6、5、12、2
 ③ 1、1、7、9 ④ 4、3、7
 ⑤ 7921
- 2 ① 18、9、9 ② 6、3、3
 ③ 12、5、7 ④ 5、1、4
 ⑤ 4739
- 3 ① 7213 ② 4164 ③ 4821
 ④ 2769 ⑤ 6692 ⑥ 2279
- 4 ア 74 ① 100 ウ 689

考え方 くり上げた1をたしわすれないようにしましょう。また、くり下げた1をひくのわすれないようにしましょう。

- 3 ① 十の位にも、百の位にも、千の位にも1くり上がります。
 ④ 十の位からも、百の位からも、千の位からも1くり下がります。
 ④ 3つの数をたすときは、じゅんじょをかえてたしても、答えは同じです。
 $26+589+74=(26+74)+589=689$

18. ③ たし算とひき算の筆算 18 ページ

- 1 ① 582 ② 521 ③ 1322
 ④ 1020 ⑤ 1000 ⑥ 6511
 ⑦ 326 ⑧ 188 ⑨ 99
 ⑩ 558 ⑪ 303 ⑫ 1793
- 2 式 $147+154=301$
 答え 301人
- 3 式 $500-235=265$
 答え 265円
- 4 ① 383 ② 974

考え方 けた数がふえても、2けたのときと同じように、くり上がり、くり下がりに気をつけて計算します。

- 1 ⑩ 十の位が0のときは百の位から、くり下げます。
 ④ 3つの数をたすときは、じゅんじょをかえて、計算しやすくなるようにくふうしましょう。

おうちの 3けたのたし算やひき算の筆算で、ひく数の百の位に数字がないものは0と考えて計算するようにしましょう。

19. ④ 時こくと時間 19 ページ

- 1 3時25分
 2 25分
 3 6時間30分
 4 3時40分
 5 ① 85 ② 1、35

考え方 2 7時50分から8時までと、8時から8時15分までに分けて考えます。
 3 12時までと12時からに分けて考えます。

20. ④ 時こくと時間 20 ページ

- 1 ① 60 ② 1 ③ 60、90
 ④ 120 ⑤ 160 ⑥ 60、1、20
 ⑦ 1、45
- 2 ① 65秒 ② 10秒

21. ⑤ 一万をこえる数 21 ページ

- 1 ①

7	3	4	5	0	0	0	0
千の位	百の位	十の位	一の位	千の位	百の位	十の位	一の位

 ② 7、3、4、5
- 2 ① 2913067 ② 6058704
 ③ 23105000
- 3 ① 10 ② 230
 ③ (じゅんに)一億、100000000
- 4 ① > ② <

考え方 ④ 何けたの数か調べます。多いほうが大きな数です。同じけた数のときは、上の位からじゅんに数の大きさをくらべます。

22. ⑤ 一万をこえる数

22 ページ

- 1 ① ア 100000 ① イ 117000
 2 ① 12、8、20
 20000、20000
 ② 12、8、4
 4000、4000
 3 ① 120000 ② 100000
 ③ 63万 ④ 59万
 4 ① 61000 ② 28万

考え方 ① 80000と90000の間に、小さい目もりがいくつあるか調べます。10こあるので、小さい目もりの1目もりは1000を表しています。
 ② 何千のたし算、ひき算は、1000がいくつあるかを考えて計算します。まず、0を3つとった数のたし算、ひき算をします。

23. ⑤ 一万をこえる数

23 ページ

- 1 ① 500 ② 720
 ③ 2100 ④ 68000
 2 ① 300 ② 2600
 ③ 80000 ④ 290000
 3 式 $130 \times 10 = 1300$
 答え 1300円
 4 式 $583 \times 100 = 58300$
 答え 58300円

考え方 ① どんな数でも10倍すると、位が1つ上がり、右はしに0を1こつけた数になります。
 ①の50は500、②の72は720、③の210は2100、④の6800は68000になります。
 ② 100倍は10倍をさらに10倍したもののだから、位は2つ上がり、右はしに0を2こつけた数になります。
 ①の3は300、②の26は2600、③の800は80000、④の2900は290000になります。

24. ⑤ 一万をこえる数

24 ページ

- 1 ① 30、10
 ② 10、30
 ③ 3、3
 2 ① 8
 ② 一
 ③ 10
 3 ① 6 ② 42
 ③ 70 ④ 900

考え方 ③ 60や700のように、一の位が0の数を10でわると、位が1つ下がり、一の位の0をとった数になります。
 ①の60は6、②の420は42、③の700は70、④の9000は900になります。

25. ⑥ 表とグラフ

25 ページ

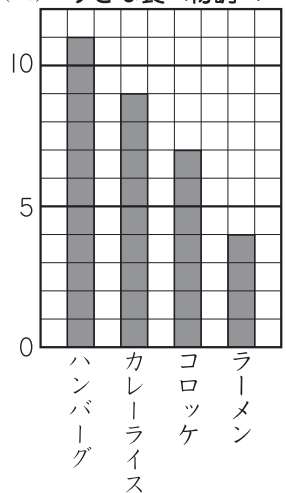
- 1 ① ア 正下 ① 正 ウ 正一
 ② ア 8 ① 4 ウ 6 エ 18
 ③ みかん
 ④ バナナ
 ⑤ 18こ

考え方 ① ① 数を調べるには、正の字をかくとべんりです。一は1、正は2、下は3、正は4、正は5になります。
 ② 正下は、5+3=8になります。

26. ⑥ 表とグラフ

26 ページ

- 1 ① ぼうグラフ (人) すきな食べ物調べ
 ② 1台
 ③ 白
 ④ 11台
 ⑤ 4台
 2 右図



27.

⑥ 表とグラフ

27
ページ

- ① ①右の表
②22人
③南町
④32人
⑤97人

町名	組	1組	2組	3組	合計
東町		9	5	8	22
西町		10	9	7	26
南町		7	11	10	28
北町		6	8	7	21
合計		32	33	32	97

- ② ①正しい
②正しくない

考え方 いくつかの表は1つにまとめると見やすくなります。

① ②東町の人数は、 $9+5+8=22$ (人)です。④1組の人数は、 $9+10+7+6=32$ (人)です。⑤横の合計とたての合計は、どちらも97人です。

② ①2つのグラフをくらべるときは、目もりをそろえるとべんりです。
②日曜日にテレビをみた時間は60分、本をよんだ時間は30分です。

28.

⑦ たし算とひき算

28
ページ

- ① ①10、6
②10、35
③6
④41
- ② ①10、8
②10、46
③8
④38
- ③ ①86 ②92
③141 ④34
⑤26 ⑥13

29.

九九の表とかけ算/わり算

29
ページ

- ① ①30 ②50 ③100
④0 ⑤0
- ② ①4 ②9
- ③ ①4 ②6 ③4
④1 ⑤0 ⑥10
⑦20 ⑧13 ⑨11
- ④ 式 $30 \div 6 = 5$

答え 5箱

⑤ 式 $49 \div 7 = 7$
 $7 + 2 = 9$

答え 9ふくろ

考え方 ① どんな数に0をかけても答えは0です。また、0にどんな数をかけても答えは0です。

③ わり算の答えは、九九の表を使って調べます。

30.

たし算とひき算の筆算/時ごとと時間

30
ページ

- ① ①401 ②932 ③1101
④1000 ⑤139 ⑥371
⑦207 ⑧88 ⑨4741
⑩3202 ⑪7579 ⑫616
- ② ①50分
②7時間35分
③午前8時10分
④午前6時45分

考え方 ② 長いほうが12にくるところで、2つに分けて考えます。

①8時までが35分で、8時から8時15分までが15分だから、35分と15分をあわせた時間になります。

31.

一万をこえる数/表とグラフ

31
ページ

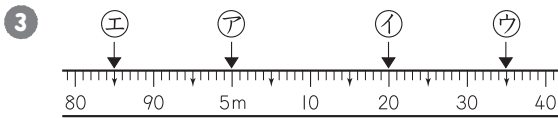
- ① ①11000 ②20000
③51万 ④9万
⑤600 ⑥22
- ② ①17009052
②3000000
- ③ ①9、1
②302
- ④ ①2人 ②8人 ③月曜日
④4人

考え方 ④ ④木曜日にけっせきした人数は16人で、水曜日にけっせきした人数は12人です。

32. ⑧ 長さ

32 ページ

- 1 ① まきじゃく ② ものさし
 ③ ものさし ④ まきじゃく
- 2 ア 15(cm) ① 20(cm)
 ウ 1(m)90(cm) ② 2(m)12(cm)



33. ⑧ 長さ

33 ページ

- 1 ① 800、400、1200
 ② 1000、1、200
- 2 ① 式 $1\text{km}300\text{m}+900\text{m}=2\text{km}200\text{m}$
 答え 2km200m (2200m)
- ② 式 $2\text{km}200\text{m}-1\text{km}700\text{m}=500\text{m}$
 答え 500m
- 3 ① 2 ② 8000
 ③ 1、800 ④ 4500
 ⑤ 2、300 ⑥ 3、900

考え方 ② 道にそってはかった長さを道のり、まっすぐにはかった長さをきよりといいます。

34. ⑨ あまりのあるわり算

34 ページ

- 1 ① ② 5、1
 ③ 16、3、5、1
 ④ 3
- 2 ① 式 $17\div 2=8$ あまり 1
 答え 8人に分けられて、1さつあまる。
- ② 式 $17\div 3=5$ あまり 2
 答え 5人に分けられて、2さつあまる。
- 3 式 $25\div 3=8$ あまり 1
 答え 8たばできて、1本あまる。

考え方 わる数のだんの九九つかを使って、答えをもとめます。

35. ⑨ あまりのあるわり算

35 ページ

- 1 ① 4、3
 ② 6、1
- 2 ① 2あまり 2 ② 3あまり 3
 ③ 8あまり 3 ④ 6あまり 6
 ⑤ 5あまり 6 ⑥ 9あまり 1
 ⑦ 8あまり 2 ⑧ 9あまり 1
- 3 ① 式 $45\div 6=7$ あまり 3
 答え 7箱はこできて、3本あまる。
- ② 式 $45\div 7=6$ あまり 3
 答え 1人6本になって、3本あまる。

考え方 答えをみてあまりがわるの数より大きいければ、答えはまちがっています。答えを1つ大きい数にして計算してみましょう。

36. ⑨ あまりのあるわり算

36 ページ

- 1 ① $7\div 2=3$ あまり 1
 ② 3、1
 ③ 3、6
 1
 ④ 2、3、1
- 2 ① 2あまり 3
 たしかめ $6\times 2+3=15$
 ② 7あまり 2
 たしかめ $4\times 7+2=30$
 ③ 5あまり 6
 たしかめ $9\times 5+6=51$
- 3 ① $23\div 3=7$ あまり 2
 ② 0
 ③ $50\div 7=7$ あまり 1

考え方 わり算の答えは、
 (わる数) \times (答え)+(あまり)
 が(わられる数)になることをりょうしてたしかめます。

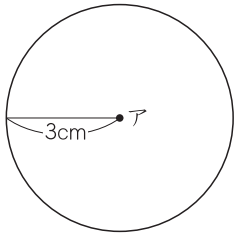
- 2 ① $\boxed{15}\div 6=2$ あまり 3

 たしかめ $6\times 2+3=\boxed{15}$
 正しい。

42. ⑪ 円と球 きゆう

42 ページ

- ① ① ちゆうしん 中心 ② 中心 ③ はんけい 半径



- ④ ① 直径 ② 8 ③ 4

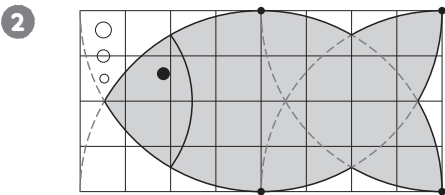
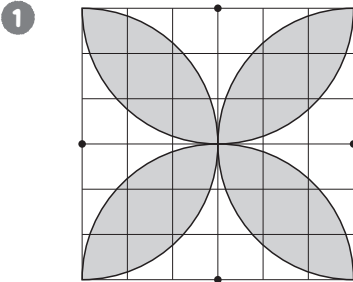
考え方 ① コンパスでかいたようなまるい形を円といいます。円の一部分がかけていたりまるくないものは円ではありません。

③ コンパスの先を 3cm に開いて、はりをアにさしてかきます。アが円の中心になります。

④ 半径は直径の半分です。

43. ⑪ 円と球

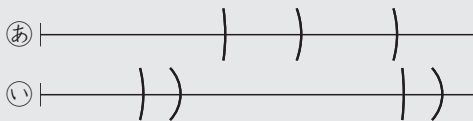
43 ページ



- ③ あ

考え方 ①、② 円の中心をみつけてかきます。●の印のところが円の中心です。

③ コンパスで、長さを直線の上に写しとってくらべます。



44. ⑪ 円と球

44 ページ

- ① ① 球 ② 円
② ① (球の)半径 ② (球の)中心
③ (球の)直径
③ ① ま2つ ② 16 ③ 7
④ 3cm

考え方 ④ ボールの大きさを表しています。これが直径になります。

45. ⑫ 何倍でしょう

45 ページ

- ① ① ア 赤い ① 白い
ウ 8 ⑤ 40
② 式 $40 \div 8 = 5$
- ② ① ア 箱 | こ ① 8
ウ たな ⑤ 56
② 式 $56 \div 8 = 7$

答え 5倍

答え 7cm

- ③ 式 $3 \times 9 = 27$

答え 27cm

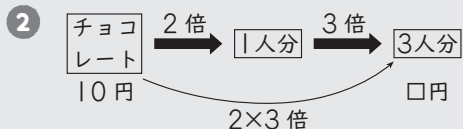
46. ⑫ 何倍でしょう

46 ページ

- ① ① ア 2 ① 6
ウ 4 ⑤ 24
② ア 4 ① 2
ウ 4 ⑤ 8
- ② 式 $2 \times 3 = 6$ 、 $10 \times 6 = 60$

答え 60円

考え方 もとの数の何倍になるかを考えます。



チョコレートを1人に2こずつ買うので、3人分は $2 \times 3 = 6$ 、6こ買うことになります。チョコレートは1つ10円だから、 $10 \times 6 = 60$ で、全部で60円になります。
 $10 \times 2 = 20$ 、 $20 \times 3 = 60$ としてもよいです。

47. ⑬ 計算のじゅんじょ 47 ページ

- 1 ① 式 $3 \times \boxed{2} \times \boxed{4} = \boxed{24}$ 答え 24 こ
 ② 式 $\boxed{3} \times (2 \times \boxed{4}) = \boxed{24}$ 答え 24 こ
- 2 ① 式 $5 \times 2 \times 4 = 40$ 答え 40 円
 ② 式 $5 \times (2 \times 4) = 40$ 答え 40 円
- 3 ① 3 ② 2

考え方 多くの数をかけるときは、計算するじゅんじょをかえても、答えは同じです。

- 1 ① 1人分のドーナツの数は、 $3 \times 2 = 6$ で、6こになります。4人分のドーナツの数は、 $6 \times 4 = 24$ で、24こです。
 ② ドーナツが入っているふくろの数は、 $2 \times 4 = 8$ で、8ふくろになります。
 3 ① $2 \times 5 \times 3 = 30$
 $2 \times (5 \times 3) = 2 \times 15 = 30$
 と答えは同じになります。

48. ⑭ |けたをかけるかけ算の筆算 48 ページ

- 1 ア 2 ④ 4
 ① 2 ⑤ 80
 ② ア 2 ④ 4
 ① 2 ⑤ 800
- 3 ① 答え 60
 しかた (れい) 30は、10が3こ。
 30×2 は、10が (3×2) こで、
 $30 \times 2 = 60$ になります。
- ② 答え 600
 しかた (れい) 300は、100が3こ。
 300×2 は、100が (3×2) こで、
 $300 \times 2 = 600$ になります。
- 4 ① 80 ② 900
 ③ 560 ④ 2100

考え方 何十のかけ算は10が何か、何百のかけ算は100が何かを考えます。

49. ⑭ |けたをかけるかけ算の筆算 49 ページ

- 1 ① 2 ② 6
 2 ① $\begin{array}{r} 32 \\ \times 3 \\ \hline 96 \end{array}$ ② $\begin{array}{r} 20 \\ \times 2 \\ \hline 40 \end{array}$
 3 ① 1 ② 2
 ③ 2 ④ 5
 4 ① 72 ② 74 ③ 64 ④ 90

考え方 かけ算の筆算も、たし算やひき算と同じように、位をそろえて、一の位からじゅんに計算していきます。まちがえた人は、なれるまで、九九を声に出していいながら計算するとまちがいが少なくなります。

また、3のようにくり上がりのあるとき、くり上げた数をたすのをわすれた人は、くり上げた数を小さくかいておきましょう。

$\begin{array}{r} 17 \\ \times 3 \\ \hline 21 \end{array}$ 三七21だから、十の位に2くり上げます。小さくかいておけば、たすのをわすれることもないです。

50. ⑭ |けたをかけるかけ算の筆算 50 ページ

- 1 ① 7 ② 35
 ③ 3
 2 ① 155 ② 288 ③ 369 ④ 240
 3 ① 12 ② 1
 ③ 25
 4 ① 138 ② 192 ③ 153 ④ 210

考え方 くり上がって、答えが3けたになる計算に気をつけましょう。また、0をわすれずに書きましょう。

51. ⑭ |けたをかけるかけ算の筆算 51 ページ

- 1 ① 6 ② 4 ③ 2
 2 ① 822 ② 963 ③ 990
 ④ 366 ⑤ 639 ⑥ 848
 ⑦ 866

考え方 (3けた) \times (1けた)の筆算も、(2けた) \times (1けた)のときと同じように、一の位からじゅんに計算します。百の位もわすれずに計算しましょう。

72. 19 2けたをかけるかけ算の筆算 ひっさん 72 ページ

- 1 ①ア 20 ① 3
 ウ 620 ⑤ 93
 オ 713
- ②ア 93 ① 62 ⑤ 713
- 2 ① $43 \times 7 = 301$
 ② $43 \times 50 = 2150$
 ③ $301 + 2150 = 2451$
- 3 ①
$$\begin{array}{r} 14 \\ \times 22 \\ \hline 28 \\ 28 \\ \hline 308 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 83 \\ \times 26 \\ \hline 498 \\ 166 \\ \hline 2158 \end{array}$$
- ③
$$\begin{array}{r} 60 \\ \times 24 \\ \hline 240 \\ 120 \\ \hline 1440 \end{array}$$
 ④
$$\begin{array}{r} 53 \\ \times 30 \\ \hline 00 \\ 159 \\ \hline 1590 \end{array}$$

考え方 かける数が2けたになっても、1けたのときと同じように位をそろえて、一の位からじゅんに計算します。

73. 19 2けたをかけるかけ算の筆算 73 ページ

- 1 ①ア 20 ① 3
 ウ 6420 ⑤ 963
 オ 7383
- ②ア 963 ① 642 ⑤ 7383
- 2 ①
$$\begin{array}{r} 252 \\ \times 32 \\ \hline 504 \\ 756 \\ \hline 8064 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 374 \\ \times 25 \\ \hline 1870 \\ 748 \\ \hline 9350 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 389 \\ \times 42 \\ \hline 778 \\ 1556 \\ \hline 16338 \end{array}$$
- ④
$$\begin{array}{r} 700 \\ \times 43 \\ \hline 2100 \\ 2800 \\ \hline 30100 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 405 \\ \times 52 \\ \hline 810 \\ 2025 \\ \hline 21060 \end{array}$$

考え方 (2けた)×(2けた)と同じように計算しましょう。

74. 19 2けたをかけるかけ算の筆算 74 ページ

- 1 ① 260 ② 1020
 ③ 2350 ④ 4200
- 2 ①
$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 21 \\ \hline 12 \\ 24 \\ \hline 252 \end{array}$$
 ②
$$\begin{array}{r} 38 \\ \times 70 \\ \hline 00 \\ 266 \\ \hline 2660 \end{array}$$
 ③
$$\begin{array}{r} 43 \\ \times 26 \\ \hline 258 \\ 86 \\ \hline 1118 \end{array}$$
- ④
$$\begin{array}{r} 51 \\ \times 49 \\ \hline 459 \\ 204 \\ \hline 2499 \end{array}$$
 ⑤
$$\begin{array}{r} 64 \\ \times 73 \\ \hline 192 \\ 448 \\ \hline 4672 \end{array}$$
 ⑥
$$\begin{array}{r} 192 \\ \times 13 \\ \hline 576 \\ 192 \\ \hline 2496 \end{array}$$
- ⑦
$$\begin{array}{r} 584 \\ \times 62 \\ \hline 1168 \\ 3504 \\ \hline 36208 \end{array}$$
 ⑧
$$\begin{array}{r} 300 \\ \times 29 \\ \hline 2700 \\ 600 \\ \hline 8700 \end{array}$$

- 3 **式** $42 \times 17 = 714$ **答え** 714こ
- 4 **式** $28 \times 34 = 952$ **答え** 952cm

おうちの 2けたをかけるかけ算は大切です。間違えた人は、もう一度、やりなおして繰り返し練習しましょう。

75. 20 □を使った式 75 ページ

- 1 ① $\square + 2 = 14$
 ②ア 10 ① 11 ⑤ 12
 ⑤ 14 ① 13 ⑥ 12
- 2 ①ア 30 ① 17
 式 $30 - \square = 17$
 ② **答え** 13こ

76. 20 □を使った式 76 ページ

- 1 ① $\square \times 4 = 24$ ② 6
 ② ① $28 \div \square = 4$ ② 7
- 3 ① **式** $27 + \square = 42$
 ② **答え** 15さつ

考え方 ① ① (1皿のいちごの数)×(皿の数)=(いちご全部の数)になります。
 ② $\square \times 4 = 24$ にいろいろな数をあてはめます。

$\square \times 4 = 16 \rightarrow \times$, $\square \times 4 = 20 \rightarrow \times$,
 $\square \times 4 = 24 \rightarrow \circ$, $\square \times 4 = 28 \rightarrow \times$
 だから、6。または、 $\square = 24 \div 4$ 、 $\square = 6$
 と考えることもできます。

② ①(全部の数) \div (人数)=(1人分の数)
 になります。

77. そろばん

77
ページ

- ① ①251 ②740 ③3609
 ② ①ア、① ②イ、① ③ウ、①
 ③ ①76 ②23 ③121 ④38

考え方 そろばんのたし算、ひき算は、左の
 けたから右のけたへ、じゅんに計算します。

78. わり算／一万をこえる数 時ごとと時間

78
ページ

- ① ①9 ②9 ③5
 ④7 ⑤9 ⑥1
 ⑦10 ⑧0 ⑨12
 ⑩5あまり1 ⑪4あまり4
 ⑫7あまり2 ⑬9あまり6
 ② ア65000 ①97000 ③110000
 ③ ①4時間 10分
 ②12時 35分

考え方 ② 1目もりは、10000を10等
 分した1こ分だから、1000です。

**おうちの
かたへ** わり算の答えを求めるには、九九を
 使います。九九をしっかり復習しておきま
 しょう。

79. たし算とひき算の筆算／2けたをかけるか け算の筆算／□を使った式

79
ページ

- ① ①721 ②1032 ③4331
 ④614 ⑤488 ⑥2689
 ② ①840 ②3600
 ③ ③ 23 ④ 36 ⑤ 58

$$\begin{array}{r} \times 12 \\ 23 \\ \hline 46 \\ 230 \\ \hline 276 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times 24 \\ 36 \\ \hline 144 \\ 720 \\ \hline 864 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times 43 \\ 58 \\ \hline 174 \\ 2320 \\ \hline 2494 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑥ \quad 63 \\ \times 27 \\ \hline 441 \\ 1260 \\ \hline 1701 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑦ \quad 90 \\ \times 39 \\ \hline 810 \\ 2700 \\ \hline 3510 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑧ \quad 72 \\ \times 40 \\ \hline 00 \\ 2880 \\ \hline 2880 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑨ \quad 152 \\ \times 47 \\ \hline 1064 \\ 6080 \\ \hline 7144 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} ⑩ \quad 316 \\ \times 69 \\ \hline 2844 \\ 18960 \\ \hline 21804 \end{array}$$

③ ① $\square \times 9 = 54$ ② 6

考え方 ① 4けたのたし算、ひき算も3けた
 のときと同じように、一の位からじゅん
 に計算していきます。くり上がり、くり下
 がりの数もふえるので、気をつけましょう。

**おうちの
かたへ** かけ算の筆算はとても大切です。間
 違った人は、どこで間違えたのかをみて、
 何回もやりなおしましょう。

80. 長さ／重さ／分数／小数

80
ページ

- ① ①2 ②2、700
 ③1、600 ④4、800
 ② $\frac{4}{6} < \frac{5}{6}$ (または、 $\frac{5}{6} > \frac{4}{6}$)
 ③ $1 > \frac{3}{4}$ (または、 $\frac{3}{4} < 1$)
 ④ ① $\frac{3}{5}$ ② $\frac{7}{8}$ ③ $\frac{2}{4}$ (または $\frac{1}{2}$)
 ④ $\frac{1}{6}$ ⑤ $\frac{2}{2}$ (または1) ⑥ $\frac{4}{7}$
 ⑤ ①0.7 ②7.5 ③10.4
 ④0.7 ⑤2.6 ⑥3.2
 ⑦5.4 ⑧9.6 ⑨6.4 ⑩2.3

考え方 ④ 小数のたし算、ひき算は、同じ
 位どうしをたしたり、ひいたりします。筆
 算にかくときは、小数点がたてにならぶよ
 うにかいて計算します。

**おうちの
かたへ** 小数の筆算では、答えの小数点を書
 き忘れないようにしましょう。また、答え
 が、整数になることもあります。そのとき
 の答えは、8.0や4.0のように書かず、
 小数点と0を消して、8、4のように答え
 しましょう。